

「AI-OCR」の利用を拡大

取締役営業本部ソリューション事業部長

同部部长代理 建部賢二郎氏
小林 天馬氏

アイリックコーポレーション

証券分析システム「ASシリーズ」のユーザー数（ID数）が今年3月末で7967と、利用者を右肩上がりで増やしている(株)アイリックコーポレーションは、「非定型OCR（AI-OCR）」（注1）の利用分野を著実に広げている。今夏は健康診断書（引受査定に利用可）、今秋には診療明細書（支払査定に利用可）をリリース予定で、保険会社およびヘルスケア企業、健康関連企業、スタートアップなどからの引き合いも増えている。今年1月には同社ほか計3社で保険業界でのAPI（注2）活用を推進するための組織（注3）もスタートさせ、取り組みを加速させている。取締役営業本部ソリューション事業部長の建部賢二郎氏と、同部部长代理の小林天馬氏に具体的な施策や展望を聞いた。



小林氏（左）と建部氏

——OCR関連サービスに合った商品選びがで
すの簡単な振り返りを。 きたる保険コンサルティ
ン グシステム「保険IQシ 検案提案システム」など
建部 二十数社の生命 保険会社の商品の中か
システム、保険IQシ ステムの汎用版として開発
ら、来店した顧客のニ 店に提供するAS事業に

した「ASシステム」
（生命保険の現状把握・
検案提案システム）など
を提供し、それらを代理
店に提供するAS事業に

加入している生命保険証
券を分析しようと取り組
んできた。

——その後の成果は。
建部 18年には、グル
ープ会社の(株)インフォデ
イオが「非定型帳票」の
データ化（AI-OCR
を活用した「smart
OCR」）を開発し、
「保険IQシステム/A
Sシステム」に搭載して
いる保険証券分析機能と
の技術融合を実現した。
——御社の強みは。

保険証券、健康診断書、
収入証明書などフォー
マットが多様な書類の処
理は苦手だ。一方、当社
の強みである「非定型」
のOCRでは、バックオ
フィス業務において、フ
ォーマットが多様な帳票
の事務手続きも含めて大
量の処理ができるだけで
なく、さらに、フロント
業務においても、各種帳
票への素早い対応ができ
顧客サービスの向上が可
能となっている。

ターゲットした。同年10月に
は、当社およびNTTイ
フト三井ダイレクト損保
で共同開発した「AI-
OCR」による自動車保険
見積もりサービス「第一
弾として「NTTイフト
カシヤ！比較見積もり」
が開始された。顧客が撮
影した保険証券の写真か
ら内容を読み取り、自動
車保険の見積もりを行え
る。また、今年4月には
SOMPPOむわり生命
と、「ASシステム」と

である。お客さま向けの
サービス（B2C）で重
要な「スピード感」が、
実現できている。
——今後に向けては。
建部 保険会社からは
「アイリックコーポレ
ーションは『保険×OC
R』の組み合わせが得
意ということを認識
いただいております。今後
力を入れていく。一方
で、他の業界（例えば銀
行などの金融機関）向け
のサービスも提供してい
く方針だ。例
えば、決算書
やローン関連
帳票は多様で
あり、AI-OCRの利
用価値が高い。まもなく
リリースする予定の、健
康診断書や診療明細書に
ついては、特に保険会社
の業務効率化に大きく貢
献できると考えている

が、今後は、健康増進型
保険の保険料見積り等に
も結び付けられると思っ
ており、実際に検討も進
めている。今年1月から
は、他社と連携したOC
R普及の取り組みも進め
ているが、今後も保険業
界の効率化およびお客さ
まの利便性向上で業界発
展に貢献していきたい。
（注1）OCR（Opti
cal Character Reco
gnition＝光学式文字認
識）は、紙面を写した画
像などを解析して、その
中に含まれる文字に相当
するパターンを検出し、
書かれている内容を文字
データとして取り出すこ
とをミッションに定め、
将来的にはオープンAPI
Iを視野に、全てのステ
ークホルダーとメリット
を共有しながら新たな保
険エコシステムの形成を
目指す。

今夏・健康診断書、今秋・診療明細書を可能に

小林 一般的な「定
型」のOCRでは、バッ
クオフィス業務において
定型申込書や申請書等の
「専用帳票」の大量処理
による効率化が可能だ
が、フロント業務である

——AI-OCRの具
体的な実績について。
建部 19年1月には、
東京海上日動および東京
海上日動あんしん生命の
「モバイルエージェン
ト」アプリでの利用がス

ライフプラン診断アプリ
「ライフプランコーチ
or BANK」（SO
MPOPむわり生命が開
発）のAPI連携をスタ
ートさせている。これら
は、保険証券領域の実績

あり、AI-OCRの利
用価値が高い。まもなく
リリースする予定の、健
康診断書や診療明細書に
ついては、特に保険会社
の業務効率化に大きく貢
献できると考えている

が、今後は、健康増進型
保険の保険料見積り等に
も結び付けられると思っ
ており、実際に検討も進
めている。今年1月から
は、他社と連携したOC
R普及の取り組みも進め
ているが、今後も保険業
界の効率化およびお客さ
まの利便性向上で業界発
展に貢献していきたい。
（注1）OCR（Opti
cal Character Reco
gnition＝光学式文字認
識）は、紙面を写した画
像などを解析して、その
中に含まれる文字に相当
するパターンを検出し、
書かれている内容を文字
データとして取り出すこ
とをミッションに定め、
将来的にはオープンAPI
Iを視野に、全てのステ
ークホルダーとメリット
を共有しながら新たな保
険エコシステムの形成を
目指す。

が、今後は、健康増進型
保険の保険料見積り等に
も結び付けられると思っ
ており、実際に検討も進
めている。今年1月から
は、他社と連携したOC
R普及の取り組みも進め
ているが、今後も保険業
界の効率化およびお客さ
まの利便性向上で業界発
展に貢献していきたい。
（注1）OCR（Opti
cal Character Reco
gnition＝光学式文字認
識）は、紙面を写した画
像などを解析して、その
中に含まれる文字に相当
するパターンを検出し、
書かれている内容を文字
データとして取り出すこ
とをミッションに定め、
将来的にはオープンAPI
Iを視野に、全てのステ
ークホルダーとメリット
を共有しながら新たな保
険エコシステムの形成を
目指す。

が、今後は、健康増進型
保険の保険料見積り等に
も結び付けられると思っ
ており、実際に検討も進
めている。今年1月から
は、他社と連携したOC
R普及の取り組みも進め
ているが、今後も保険業
界の効率化およびお客さ
まの利便性向上で業界発
展に貢献していきたい。
（注1）OCR（Opti
cal Character Reco
gnition＝光学式文字認
識）は、紙面を写した画
像などを解析して、その
中に含まれる文字に相当
するパターンを検出し、
書かれている内容を文字
データとして取り出すこ
とをミッションに定め、
将来的にはオープンAPI
Iを視野に、全てのステ
ークホルダーとメリット
を共有しながら新たな保
険エコシステムの形成を
目指す。